



R6年9月1日

「残暑」という言葉の通りまだまだ夏の暑さが残る毎日です。

8月は、水遊びや感触遊びを十分に楽しみました。水遊びを始めたころは、水がかかると泣いてしまう子もいましたが、段々と水にも慣れて水がかかっても自分の手で拭ったり、へっちゃらな表情で気にせず遊びに没頭していた子ども達です。また粘土、スライム、泡、水遊びなどの感触遊びも多く行いました。

始めのうちは、どのように遊んでいいのか分からずに戸惑ったり、様子を伺いながら行っていた子どもたちですが、保育者が誘い、見立て遊びを一緒にすることで「冷たいね」「あわあわすごいね!」「ご飯できたよ～」 「はい、ジュースです!」と自分から触れたり、遊んだりすることができるようになりました。

感触遊びは五感全てを使う遊びだとされています。目で見て形を判断する力が付いたり、触ることで「さらさら」「かたい」「冷たい」などの感触を感じ取ることができるようになります。また、その感触を相手に伝えようとする事で語彙が増え、伝えようとする気持ちも芽生えていきます。さらに「どんな感触なんだろう?」「触ってみたいな」とやってみたいと思う気持ちや自分で想像する力を育てることができます。今後も感触遊びを通して五感を刺激していきながら、やってみたいという気持ちが芽生えるように声かけをしたり、関わっていきます。

まだまだ暑い日が続いて夏の疲れも出やすい時期です。生活のリズムを整えて元気に過ごしていけるよう体調管理に気をつけて行きましょう。



<今月のねらい>

- ・保育者や友達と一緒に全身を使った遊びや戸外遊びを楽しむ。
- ・保育者に声を掛けられながら身の回りのことを自分でしようとする。

<行事・活動内容>

- ・散歩・室内遊び（パズル、おえかき、洗濯ばさみ、ごっこ遊びなど）
- ・本園、分園交流・運動遊び（巧技台、体操、ボールなど）・誕生会・避難訓練

お知らせ

9月にはいっても気温に応じて水遊び、シャワーを行います。

連絡帳の記入、プールバックをお持ちください

